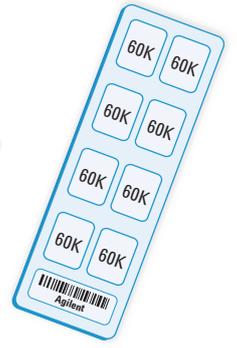


# miRNAの網羅的発現解析には アジレントの高感度miRNAアレイ



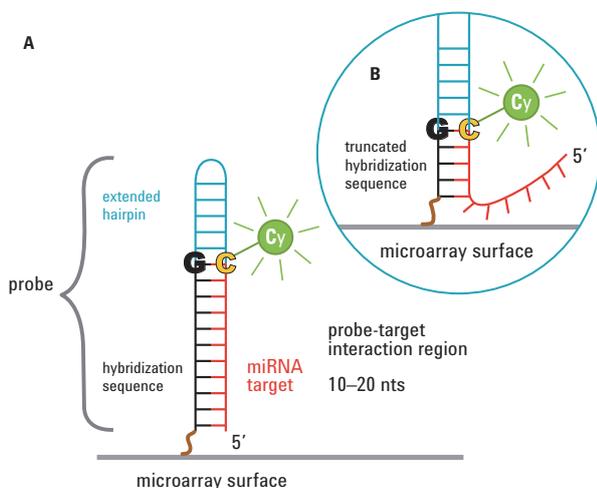
## ■ 最新のmiRBaseに対応 (miRBase16.0版 近日発売)

常に最新のmiRBaseに対応できるように、製品のUpdateを重ねています。

ヒト、マウス、ラット以外の生物種については、eArrayにデザイン済みのプローブが用意されているので、カスタムアレイとしてデザインし、利用できます。

	miRBaseのバージョン	16.0	15.0	14.0	12.0	10.1	9.1
Human	miRBase mature miRNA数	1223	1100	904	866	733	470
	マイクロアレイ	Coming Soon (8x60K 予定)		8x15K Rel.14.0 (029297)	8x15K Rel.12.0 (021827)	8x15K Rel.10.1 (019118)	8x15K Rel.9.1 (016436)
Mouse	miRBase mature miRNA数	1055	717	710	627	579	
	マイクロアレイ	Coming Soon	8x15K Rel.15.0 (029152)	8x15K Rel.14.0 (029298)	8x15K Rel.12.0 (21828)	8x15K Rel.10.1 (019119)	
Rat	miRBase mature miRNA数	680	387	388	350	351	
	マイクロアレイ	Coming Soon	8x15K Rel.15.0 (029200)			8x15K Rel.10.1 (019159)	

## ■ 生理活性をもつ mature miRNAのみを検出!



きわめて相同性の高い配列をもつ mature な miRNA を選択的に検出するため、画期的なプローブ・デザイン手法と、高い効率をもつダイレクトラベル化法を開発しました。(左図)

ダイレクトラベル化法により、mature な miRNA の 3' 末端には C 残基が付加されます。ハイブリダイゼーションを安定化させるために、プローブの 5' 末端には G 残基を付加しています。さらにヘアピン・プローブを導入することで、ハイブリダイゼーションの特異性を高めることに成功しました。また、ハイブリダイゼーションを最適化するために、プローブの長さを調整しています。

## ■ 必要なtotal RNAはわずか100ng シンプルなエンドラベリングプロトコル



total RNA中のmiRNAを直接ラベル化するので、small RNA精製などの手間がかかりません。内在性miRNAの3'末端にC残基を付加するだけのシンプルなラベル化なので、増幅や逆転写のステップがなく、ラベル化に伴うバイアスを最小限に抑えて実験することができます。ラベル化とハイブリダイゼーションに必要な試薬をすべて含んだCompleteキット、および実験の成否の判断に便利なスパイクインキットをあわせてご提供しています。

### miRNA Complete Labeling and Hyb Kit p/n 5190-0456

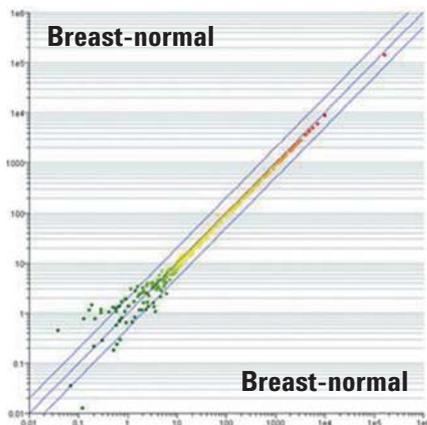
24アレイ分のラベル化とハイブリダイゼーションに必要な試薬が含まれています。

### miRNA Spike-In Kit p/n 5190-1934

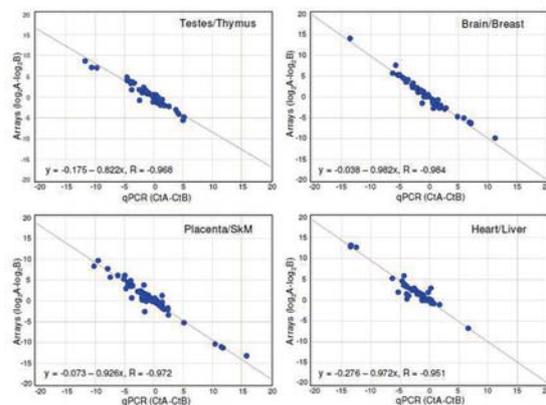
384反応分のラベル化とハイブリダイゼーションのスパイクインMixが含まれています。

## ■ 5 log のレンジでmiRNA発現を高感度検出 定量PCRやDigital miRNA Expressionと高い相関を実現。 FFPEサンプルも実験可能

ヒト乳腺正常常識の miRNA発現  
Self vs. self plot



4種類の組織のペアについて、60のmiRNAの  
発現比を定量PCRとアジレントアレイで比較



BMC Biotechnology 2008.8:69

※Digital miRNA Expressionとの相関については、下記の論文をご参照ください。

BioTechniques 48:219-222 (March 2010) doi 10.2144/000113367

※FFPEサンプル分析の詳細については、下記の弊社アプリケーションノートをご参照ください。

MicroRNA Analysis of Archival FFPE Samples by Microarray 5990-4944EN

※実験デザイン、プロトコルなど詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

販売店

[お問い合わせ窓口]

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 / 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

TEL. 0120-477-111 / FAX. 0120-565-154

© Agilent Technologies, Inc. 2010

Printed in Japan. Oct. 10, 2010

5989-6986JA.JP

本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は  
予告なしに変更されることがあります。



Agilent Technologies